

帝國陸軍（外地部隊）復員實施要領細則

第一條 本細則ハ帝國陸軍復員要領ニ基キ外地（小笠原、朝鮮、臺灣、

沖繩本島以西ノ南西諸島、滿洲、支那、其ノ他帝國外ノ地ヲ謂フ）

ニ在ル陸軍部隊ノ復員ノ實施ニ關シ準據トナルハ本細則ヲ規定ス

本細則ニ規定セサル事項ニ關シテハ最高指揮官（陸軍部）ノ規定スル陸

軍部隊ノ司令官ヲ謂

フ以下 適宜之ヲ規定スルモノトス

同シ

第二條 復員部隊ニ屬スル御眞影、旗幟、勳語ノ御處理ヲ終了セサル

部隊ハ復員管理官ノ定ムル所ニ從ヒ速ニ善處スルモノトス

第三條 要領實施ニ方リテハ承諾必謹タル皇軍ノ眞姿ヲ顯現シ且各級

指揮官ハ精神教育ノ徹底ヲ期スルモノトス

第四條 外地ニ在ル部隊ノ復員ハ別ニ示スモノノ外本土ニ歸還後完結

スルモノトス但シ最高指揮官ハ狀況ニ依リ一部部隊ヲ現地ニ於テ復

員スルコトヲ得

第五條 復員管理官ハ當該部隊現任地ヲ管轄スル最高指揮官トス

第六條 最高指揮官ハ復員ニ關シ當該管轄地域内ニ在ル總下外部隊ヲ

直接區處スルモノトス

第七條 千島、樺太其ノ他本土ノ離島ニ在ル部隊中昭和二十年陸機密

第三六九號帝國陸軍復員要領細則ニ據リ復員ヲ實施シ難キモノハ本

規定ニ據ルモノトス

第八條 本土ニ歸還後復員スル部隊ノ復員完結ハ本土港灣到着後成ル

ヘク速ニ實施スルモノトシ其ノ時期ハ復員管理官之ヲ定ム

之カ爲復員業務（解散、歸郷時實施ヲ要スル給與業務ニ在リテハ其

ノ準備）ハ爲シ得ル限り本土港灣到着迄ニ之ヲ完了スルモノトス

第九條 復員部隊ノ人員ノ處理ニ關シ特ニ定ムルモノ左ノ如シ

一 左ノ者ハ現地ニ於テ除隊（歸休除隊ヲ含ム以下同シ）召集解除

（豫備役編入）（解雇）スルコトヲ得

二 當該管轄地域内ニ於テ召集セル者

三 外地在營ヲ希望スル者

四 其ノ他必要ト認ムル者

五 第四條但書ニ據リ現地ニ於テ復員セル部隊ノ人員中現地召集解除困

難ナル人員ハ一時適宜ノ部隊ノ定員外トシテ保有スルモノトス

三 第一號及陸密電第一五三六號ニ據リ陸軍留守業務部ニ轉屬スル留守

業務要員以外ノ人員ハ復員完結ノ時ヲ以テ除隊、召集解除、豫備役編

入、退官(退職)、解職(雇、備)セシメラル(セシムル)モイ

トス但シ豫備役將校中等ニ必要ト認ムル者ニ付テハ所管長官並之ト同等

以上ノ權ナル長官ハ昭和二十年陸密第二二五九號陸軍武官命課配屬

定第五條ノ人員 中佐以下ノ豫備役編入ヲ行ヒ爾餘ノ者ハ別ニ示ス所

ニ據リ豫備スルモノトス

四 陸軍監獄ニ於テ行刑中ノ軍人軍屬其ノ他陸軍監獄令第一條第一項第

一號記載ノ者ハ内地港灣到着時除隊、召集解除、豫備役編入又ハ解職

(雇、備)等ヲ實施シ所要ノ者ハ地方機關ニ移管ノ手續ヲ採ルモノト

ス

第十條 復員管理官ハ部隊保管馬及軍犬、軍鳩ハ適宜民間等ニ拂下ケ又ハ

無償交付スルモノトス

第十一條 軍需品ノ處理、武裝ノ解除ニ就テハ大陸命特第一號及之ニ關ス

ル細項指示ニ據ルモノトス

第十二條 復員管理官ハ整齊タル復員實施ノ爲當面ノ聯合國指揮官ト協定

ノ上一部隊ヲ武裝ノ盡殘置シ或ハ所要ノ憲兵隊ヲ一時編成スルコトヲ

得

前項ノ憲兵隊ハ之ヲ臨時憲兵隊ト稱シ之カ編成ニ方リテハ努メテ素質良

好ナル建制ノ部隊ヲ充當スルモノトス

第十三條 復員ノ爲本土到着迄ノ宿營、給養等ニ關シテハ昭和二十年陸密

電第一五五號ノ趣旨ニ據リ外地最高指揮官當面ノ聯合國指揮官ト協議ノ

上之ヲ定ムルモノトシ努メテ從前ノ自活方式ヲ確保スルモノトス

本土歸還後復員實施ニ伴フ諸結果ニ關シテハ昭和二十一年陸密第五七二九

號ニ據リ處理スルモノトス但シ留守宅渡ヲ實施シアル准士官以上、營外

唐住下士官及軍屬ニ對スル退職費與ノ支給ニ方リテハ其ノ額特定職地ニ

タル内地ニ於ケル戦地増棒十二月分ノ額ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十四條 復員部隊ニ保管シアル共有金使用殘額ハ臨時軍事費渡入ノ科目

雜收入、雜入ニ納入スルモノトス

第十五條 復員ノ爲本土迄ノ船舶輸送ニ就テハ別ニ定ムル所ニ據ル

本土到着後上陸地ノ檢疫ハ海港檢疫法ニ依ルモノトス
第十六條 本土到着後ノ輸送ハ内地鐵道司令官(軍事輸送官)之ヲ擔
任スルモノトス

之カ爲復員管理官ハ本土港灣到着時直ニ乗車出發シ得ル如ク人員ヲ方
面別ニ區處シ所要ノ引率官ヲ附スルト共ニ豫メ所要ノ輸送請求ヲ内地
鐵道司令官(軍事輸送官)ニ提出スルモノトス
右輸送請求ハ外地港灣出港前豫メ(已ムヲ得サレハ船中ヨリ)各船舶
毎ニ本土到着後ノ鐵道輸送ニ必要ナル到着方面別人員概數ヲ豫報シ本
土港灣到着時直ニ正確ナルモノヲ提出スルモノトス
輸送中ノ給養ハ各部隊毎ニ之ヲ實施スルモノトス但シ湯茶ノ補給ハ内
地鐵道司令官之ヲ擔任スルモノトス
本輸送ハ各人毎ニ内地鐵道司令官(軍事輸送官)發行スル外地復
員輸送證明書ヲ以テ輸送證明トシ之カ返賃ハ陸軍省ヨリ一括運給省ニ
支拂フモノトス
前項證明書ノ輸送區間ハ内地鐵道司令官ノ所定スルモノトス但シ
ス各人ノ上陸地歸還地迄(經由地ヲ明記ス)ヲ記入スルモノトシ最終
到着地ニ於テ當該驛長ニ之ヲ提出スルモノトス
本土港灣到着後直ニ輸送困難ナル場合ノ宿營、給養ハ別ニ定ムル陸軍
官憲之ヲ擔任スルモノトス

第十七條 外地陸軍病院(兵站病院)ハ患者ノ輸送又ハ輸送終了後復員
業務ニ著手スルモノトス
病院收容患者ハ内地陸軍病院(内地陸軍病院)在リテハ軍事保
護院療養所)ニ還送スルモノトシ其ノ輸送ニ關シテハ別ニ定ムル所ニ
據ル内地還送患者ニシテ軍事保護院療養所ニ收容セララル者ハ同療養
所收容ノ時ヲ以テ除除、召集解除、豫備役編入スルモノトス
患者還送ノ者ニシテ任務終了セル者ハ本土港灣到着ノ時ヲ以テ召集解
除、豫備役編入スルモノトス

第十八條 戰時名簿、考科表等ハ死歿者ニシテ留守業務處理、終了セ
ル者ヲ除キ燒却スルモノトス
功績名簿ハ死歿者ノモノハ燒却スルコトナク速ニ從來通り進達シ其
他ニ在リテハ燒却スルモノトス

第十九條 本規定ニ據リ復員スル部隊ノ留守業務ニ就テハ別ニ定ムル

所ニ據ル

第二十條 復員ニ伴フ諸報告ハ復員部隊（人員ノ概數ヲ含ム）及復員
完結豫定日トシテ獨立聯隊者ハ之ニ準スル部隊以上ノ部隊ニ在リテハ
其ノ時期決定セシメ得レハ速ニ電報スルモノトス

第二十一條 復員部隊ハ其ノ完結前復員管理官ノ定ムル所ニ據リ復員

式ヲ行フモノトス

第二十三條 最高指揮官ハ狀況ニ依リ本細則ニ規定セル事項ヲ適宜變

更スルコトヲ得

附 則

一、除隊、召集解除、豫備役編入等セル者ニ對シテハ所屬部隊長ニ於テ
適宜ノ證明書ヲ交付スルモノトス

前項ノ外歸郷後就職斡旋ヲ必要トスルモノニ付テハ左記事項ヲ本入

現任所所管聯隊區毎ニ調査シ内地歸郷後速ニ一部ヲ當該聯隊區司令

官ニ送附シ二部ヲ陸軍大臣ニ提出スルモノトス

注 記

一、本籍、現住所（又ハ連絡所）氏名、生年月日

二、履 歴

三、家族ノ氏名、續柄、年齢

四、希望職業（第三希望迄）及希望就職地

五、其他必要ナル事項

三、歸還ニ伴ヒ恩給請求ニ要スル證據書類ハ後日當該請求ニ支障ヲ來サ

サル如ク整備スルモノトス